

なぜ若者・女性はこの中部圏から離れてしまうのか
「気づいていますか？中部圏にしかない魅力～若者世代の主張～」
を開催します

概要： 中部圏では、令和4年度より国土形成計画法に基づく新たな中部圏広域地方計画の策定に着手し、「生活の質が高く持続的に成長する強靱な中部圏」を目指す方向として検討を進めています。中部圏における課題の1つとして、人口の東京一極集中が進み、東京圏への転出者数が大きく増加しており、特に20代の転出が突出しています（別添参照）。

第1段として令和6年12月24日にインタビュー動画をHPにあげさせていただきます。その第2段として深掘りし「なぜ若者・女性はや地域から離れてしまうのか？」をテーマに、この地域の課題を含め、地域に根ざした若者に語ってもらいます。

日時： 令和7年3月3日（月）13:00～15:00

場所： WASITA MINO（住所：岐阜県美濃市相生町 2240-2）

内容： ①自己紹介
②座談会～テーマ なぜ若者・女性はや地域から離れてしまうのか～
③まとめ

その他： ・取材を希望される報道機関の方は、別紙1によりご登録ください。
申し込み期限：2月28日（金）15時
・今回参加する方のインタビュー動画
https://www.cbr.mlit.go.jp/kokudokeisei/sp_content/index.htm

配布先： 中部地方整備局記者クラブ、長野県庁内会見場、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、三重第二県政記者クラブ

〔問合せ先〕

中部圏広域地方計画協議会 事務局（中部圏広域地方計画推進室）

国土交通省中部地方整備局

企画部 広域計画課長 たかはし ひさし 高橋 寿

広域計画課 建設専門官 なかもと ありとち 中本 有朋

TEL：052-953-8129 Email：cbr-cb-keisei@mlit.go.jp

「気づいていますか？中部圏にしかない魅力～若者世代の主張～」

取材登録書

標記の取材をご希望される報道機関におかれましては、事前登録のため
こちらの取材登録書をご記入のうえ、期限までにメールにて申し込みを
お願いいたします。

申し込み期限 令和7年2月28日（金）15時00分まで

1. 報道機関名 _____

2. 取材担当者

（1）お名前（代表者名）

（2）ご連絡先

電話番号： _____

メールアドレス： _____

3. アクセス（岐阜県美濃市相生町 2240-2）

電車の場合は、長良川鉄道 美濃市駅から徒歩10分

お車でお越しの際は、近隣市営駐車場をご利用ください。

送付先：中部圏広域地方計画推進室

メールアドレス：cbr-cb-keisei@mlit.go.jp

「気づいていますか？中部圏にしかない魅力～若者世代の主張～」の参加者

語り手

(敬称略 五十音順)

榎本 和希 熊野の幸 食堂あお オーナー

大岡 千紘 (株)もと 代表取締役

橋元 麻美 みのシェアリング(株) コミュニティマネージャー

林 志洋 ショクバイ(株) 代表取締役

前川 あかね 紀北町地域おこし協力隊兼 YouTuber

聞き手

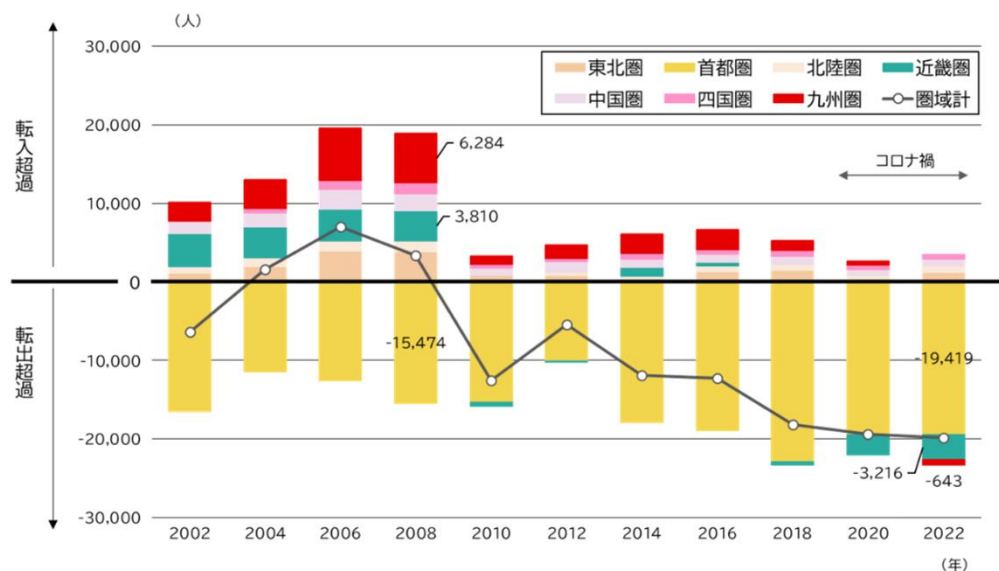
国土交通省中部地方整備局

中川 雅章 中部圏広域地方計画推進室長(副局長)

松宮 大昌 建政部計画管理課計画調整第一係長

「気づいていますか？中部圏にしかない魅力～若者世代の主張～」

別添

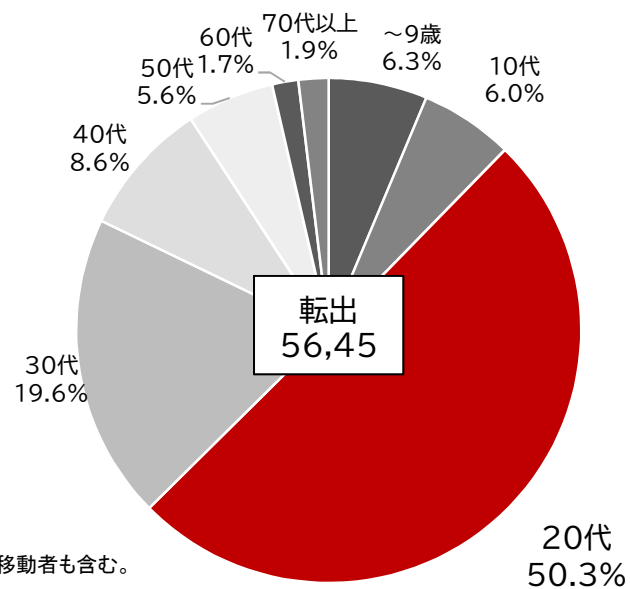


左図：中部圏の転出入超過数の推移

※日本人移動者のみを対象としている。

(出典) 総務省「住民基本台帳人口移動報告(長期時系列表 参考表)」より作成

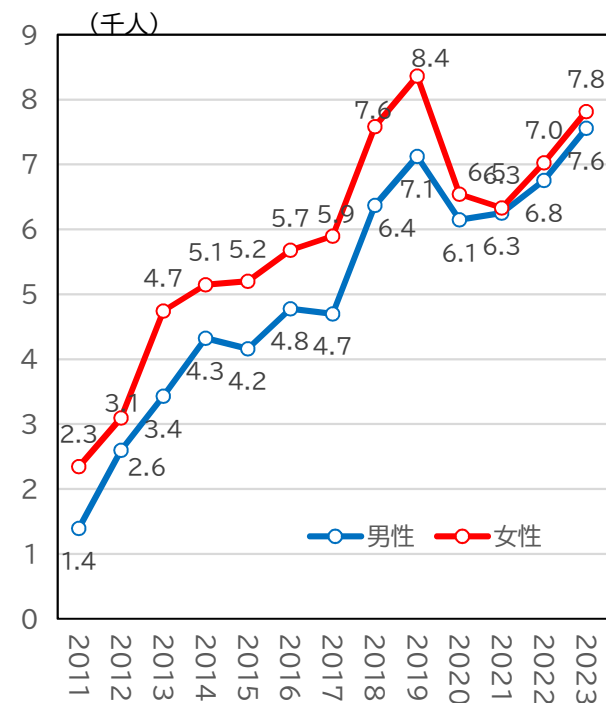
下図：年代別の東京圏への転出状況(2023年)



※値は外国人移動者も含む。

(備考) 東京圏：東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県
名古屋圏：愛知県、岐阜県、三重県

下図：男女別の東京圏への転出超過の推移



※値は日本人移動者数。

(出典) 総務省「住民基本台帳人口移動報告」より作成